

外部へ支出した研究費及び外部から受け入れた研究費における「海外」区分の変更について

1 課題内容

外部へ支出した研究費における「海外」の区分について、国際比較可能性を向上させるため、「フラスカティ・マニュアル 2015」（以下「FM2015」という。）の分類との対応を図る必要があるといった要望がなされたもの。

2 ヒアリング結果

企業（11 客体）、非営利団体・公的機関（9 客体）、大学等（9 客体）にヒアリングを実施。

・海外の区分で「政府」と「民間非営利団体」それぞれへの回答可能性

	客体数	回答可能	回答は難しい
企業	10	8 80.0%	2 20.0%
非営利団体・公的機関	9	7 77.8%	2 22.2%
大学等	9	6 66.7%	3 33.3%
合計	28	21 75.0%	7 25.0%

【回答は難しい理由】

- ・政府の区分及び民間非営利団体への区分ができない。（企業）（大学等）
- ・相手先の国内での正確な位置づけの把握が困難。（企業）
- ・民間非営利団体への区分ができない。（非営利団体・公的機関）（大学等）

⇒実査では区分が難しい場合の回答方法を丁寧に案内することとする。

3 ヒアリング結果を踏まえた事務局案

大学等において「回答可能」とする割合が若干低いが、海外「その他」への支出額又は海外「その他」からの受入額のほとんどを占める企業及び非営利団体・公的機関では概ね「回答可能」との結果であったことから、当初案のとおり、海外への支出又は海外から受け入れた研究費の区分に新たに「政府」及び「民間非営利団体」を把握する項目を設ける。

【現行の調査票（調査票甲（企業））】

		支出額	
		うち自己資金から支出した研究費	
海外	会社	円	円
	うち親子会社	円	円
	大学	円	円
	その他	円	円

		受入額	
		うち社内で使用した研究費	
海外	会社	円	円
	うち親子会社	円	円
	大学	円	円
	その他	円	円

【変更案（調査票甲（企業））】

		支出額	
		うち自己資金から支出した研究費	
海外	会社	円	円
	うち親子会社	円	円
	大学	円	円
	政府	円	円
	民間非営利団体	円	円
	その他	円	円

		受入額	
		うち社内で使用した研究費	
海外	会社	円	円
	うち親子会社	円	円
	大学	円	円
	政府	円	円
	民間非営利団体	円	円
	その他	円	円

【現行の調査票（調査票乙（非営利団体・公的機関）及び調査票丙（大学等））】

		支出額	
		うち自己資金から支出した研究費	
海外	会社	円	円
	大学	円	円
	その他	円	円

		受入額	
		うち内部で使用した研究費	
海外	会社	円	円
	大学	円	円
	その他	円	円

【変更案（調査票乙（非営利団体・公的機関）及び調査票丙（大学等））】

		支出額	
		うち自己資金から支出した研究費	
海外	会社	円	円
	大学	円	円
	政府	円	円
	民間非営利団体	円	円
	その他	円	円

		受入額	
		うち内部で使用した研究費	
海外	会社	円	円
	大学	円	円
	政府	円	円
	民間非営利団体	円	円
	その他	円	円